



小川中だより "燦々Ⅱ"

自主
感性
敬愛

No. 11 令和1年7月5日(金)発行 文責：いわき市立小川中学校長 津田 直人

<芸術家派遣事業による吹奏楽部の指導>

6月29日(土)の13:30から、音楽家による吹奏楽部の指導を行っていただきました。今回で2回目の指導で、金管を中心に指導していただきました。それぞれパートに分かれた指導の後、体育館で全体演奏・指導を行いました。6月28日(金)に吹奏楽コンクールに向けての壮行会を行った際に演奏をしましたが、とてもよく音が出ていると感じました。

コンクールに向けて残りわずかとなりましたが、音楽家の講師の方々から指導していただいたことを参考に、当日は、演奏を楽しんでほしいと思います。

なお、今回指導していただいた講師の先生方は、次のとおりです。

<指導していただいた講師の先生>

- | | | | |
|----------|--------|----------|--------|
| ・横内 涼さん | 打楽器 | ・大西 敏幸さん | トランペット |
| ・山口 遥平さん | トロンボーン | ・紺野 謙さん | ホルン |
| ・永原 裕哉さん | 指揮 | ・長谷川弘樹さん | チェロ |



<職業講話を実施>

7月1日(月)の6校時目、東洋システム株式会社代表取締役を務められている庄司秀樹さんを講師に招き、キャリア教育の一環として職業講話を行いました。

東洋システム株式会社は、今年で設立30年を迎え、充放電評価装置や研究開発用試作装置、安全性試験装置などの検査装置、スマホやパソコン、デジカメなどの電池パックを製造しています。2次電池の試験装置の設計・製造・販売では、国内シェアトップクラスの企業で、いわき市および日本を代表する企業です。

講演は、「未来を担う小川中学生たちへ『夢は絶対にあきらめるな!』夢の実現、働くこと、学ぶこと」をテーマに、「いわきを元気にする3つのキーワード~ものづくり、ひとづくり、まちづくり~」の視点から、庄司さんの小中高校生時代のお話、就職後に現在の会社を起業して現在に至るまでの苦労、夢・目標を追い続けて成功をつかんだこと、企業人・経営者として大切にしていること、中学生に望むこと、いわきの未来についてなど、多岐にわたって熱く語っていただきました。まさに、庄司さんの今までの生き様を語っていただきました。

特に印象に残った言葉は「出来ない、やれない、わからないを言わない」で、これは会社のNGワードになっているそうです。また、「Skill(能力)よりWill(やる気)」です。能力があっても、やる気がなければ道は開けない、能力がなくてもやる気があれば道は開ける、どちらももっているのが一番よいということでした。

生徒たちは今回の講演を通して、それぞれに考えたことや感じたことを、今後の学校生活や将来の社会人としての生活に、是非、活かしてほしいと思います。お忙しい中、ご講演いただいた庄司さんに、改めて感謝いたします。



講演する庄司さん



生徒の質問



お礼の言葉

<3年生、学力テストを実施>

7月1日(月)に3年生の学力テストを実施しました。これから3月の高校入試に向けて、ほぼ毎月、学力テストを実施していきます。この学力テストの結果は、合格可能性を検討する判定資料として活用していきます。

学力テストの出題範囲は広く、定期テストのように2～3週で復習できるようなものではありません。まさに、テストを実施した時点での自分の実力を知ることができます。大事なことは、ただ漫然と学力テストを受ける（こなす）のではなく、目標をもって臨むことです。目標と言っても「点数」だけの目標では「絵に描いた餅」に終わることが多いです。自分が得意とする学習内容を整理し、次のテストまでにどの内容を十分復習するのかを明確にして、実際に復習する。このように、「今の自分を振り返り、必要な学習内容を決め、復習を進める」ことで確実に力はついていきます。「見通しをもって取り組む」ことは、勉強だけではなく、将来仕事に就いた時にも必要な力です。

<いわき北地区中学生弁論大会が開催>

7月2日（火）に大野中学校を会場に、いわき北地区中学生弁論大会が開催され、小川中学校からは、3年生の今野瑠那さんが出場しました。この弁論大会は、法務省で提唱する「社会を明るくする運動」の一環として毎年行われるもので、今回で69回となります。そして、いわき北地区の中学生弁論大会は第50回を迎えます。

今回、小川中学校の代表として弁論大会に出場した今野さんは、「幸せへの提言」という演題のもと、今までの自分の体験をもとに、「幸せ」についての自分の考えを述べました。その大要は次のとおりです。

- 自分の周りの人を大切に思い、助け合うことでみんなが幸せになれる。
- ちょっとしたことから周りの人のために何かをする。ゴミを拾ったり、物を持ってあげたり、いっしょに泣いたり笑ったり、いっしょに悩んだり喜んだり。そういうささいなことがみんなできれば、社会全体が明るく、幸せになれる。
- 周りの人のために自分にできることを、日々の生活の中で行っていくことを、幸せのための提言とする。

「人の前に灯をともしれば、自分の前も明るくなる」「鏡に向かって礼拝すれば、鏡の中の自分も自分に礼拝する」という言葉があります。誰もが尊い存在として尊重・尊敬し、人のため、社会のために貢献する生き方をしていけば、今野さんの言うように明るい社会、思いやりのある社会になると思います。

<県陸上大会で全力疾走>

7月4日（木）に福島市のあづま総合運動公園陸上競技場で、県中体連陸上大会が開催されました。小川中学校から、3年女子100mに猪狩陽向さん、1年女子100mに大森のぞみさんの2人が出場しました。

雨天の中、自己ベスト更新・予選通過をめざして全力で走り抜きました。結果は、残念ながら予選通過はなりませんでした。大森さんは自己ベストを更新することができました。1つ上のステージである県大会で競技できたことは、大きな思い出になったと思います。この経験を今後の中学校生活や新人陸上大会などに活かしてほしいと思います。



<明日は授業参観・性教育講演会・学級懇談会を実施します>

明日7月6日（土）は登校日で、5校時目に授業参観、6校時目に性教育講演会を実施します。昨年度の講演会は情報モラルをテーマに実施しました。今年度は、いわき市医療センターの産婦人科医である、本田つよし先生を講師にお招きし、性教育について講演をしていただきます。産婦人科医の目から見た福島県、いわき市の性に関する問題等について、お話をいただきます。お時間のある方は、是非、お聞きいただきたいと思ひます。講演会の会場は体育館となりますので、各教室での授業参観後に、体育館までご移動ください。

来週の予定

月 日	曜日	給食	おもな行事
7月 8日	月	△	繰り替え休業日
7月 9日	火	○	食に関する指導（1年生、1・2校時） SC・司書来校 集金日
7月10日	水	○	ノ一部活デー
7月11日	木	○	月12345木6の授業
7月12日	金	○	6校時木6の授業 漢字検定（16：30～）
7月13日	土	△	吹奏楽コンクール支部大会 民報杯少年野球大会（校庭貸与）
7月14日	日	△	民報杯少年野球大会（校庭貸与）